

3-B-4. 宮崎地区樹脂輸送のモーダルシフト

＜三菱化学物流(株)＞

1. 概要

シフトした輸送機関	トラック ⇒ 鉄道
輸送ルート	倉敷市 → 宮崎(都城・日南)
主な対象貨物	樹脂
導入時期	2000年10月
月間取扱貨物量	220トン/月
荷姿	その他 フレキシブルコンテナ
出荷頻度	2～3日に1回程度

2. 背景（実施理由、狙い、導入の経緯）

1) 実施理由

- ・ 輸送コストの低減

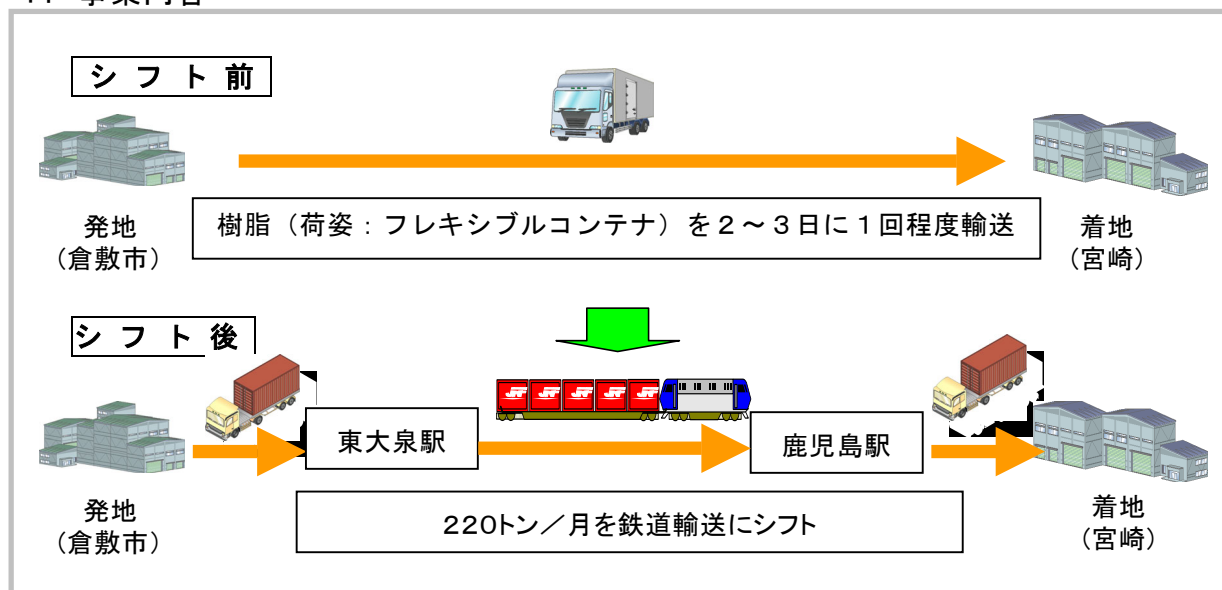
2) 狙い

- ・ 従来宮崎地区のユーザーへの樹脂輸送をトラック便にて実施していたが、JR輸送に変更することにより、輸送コストの削減を実施した。

3) 対策効果

- ・ 物流コストが削減された。

4. 事業内容



5. 課題

- ・ JR化に際して、従来のトラック便に対し、リードタイムが延長した為、緊急オーダーに対応しづらくなるという問題が発生。